



## 2024年10月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年6月14日

上場会社名 株式会社プロレド・パートナーズ  
コード番号 7034 URL <https://www.prored-p.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐谷 進

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 上戸 勇樹

TEL 03-6435-6581

四半期報告書提出予定日 2024年6月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年10月期第2四半期の連結業績(2023年11月1日～2024年4月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	1,794	31.8	270		1,662	65.0	481	46.7
2023年10月期第2四半期	1,361	8.8	98		4,746	4,645.1	902	517.1

(注) 包括利益 2024年10月期第2四半期 1,338百万円 (70.4%) 2023年10月期第2四半期 4,697百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第2四半期	44.09	
2023年10月期第2四半期	82.64	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第2四半期	13,227	11,359	48.9
2023年10月期	11,978	10,066	50.1

(参考) 自己資本 2024年10月期第2四半期 6,474百万円 2023年10月期 5,997百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年10月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期		0.00		0.00	0.00
2024年10月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2024年10月期の連結業績予想(2023年11月1日～2024年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,546	6.2	917						

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

利益見通しについては、経常利益以下の各利益の具体的な金額予想は当社グループが出資している投資事業有限責任組合の運用による損益について、発生時期及び金額の合理的な予測が困難であることを踏まえ、開示しておりません。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年10月期2Q	11,195,600 株	2023年10月期	11,195,600 株
期末自己株式数	2024年10月期2Q	276,106 株	2023年10月期	276,106 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年10月期2Q	10,919,494 株	2023年10月期2Q	10,919,494 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2024年6月14日(金曜日)に機関投資家・アナリスト向けのオンライン決算説明会をウェブ会議システムを用いて開催する予定です。その説明内容については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、国内屈指の実績を持つ成果報酬型コストマネジメント・コンサルティングを中心としたコンサルティング事業の成長に取り組んでおります。

コンサルティング事業においては、インフレ進行の影響により想定以上にコスト削減の実現が困難となっていることから、厳しい事業環境が続いております。他方で、コストマネジメントに対する需要及び成果報酬型ではサービス提供が難しい企業活動への様々な支援に対する需要は依然として高い状況が続いております。これらの需要に応えるため、固定報酬型のコンサルティング・サービスにおいて有償契約の前に「投資フェーズ」を設ける新たなコンサルティング・サービスのモデルを確立すべく、提供を開始しました。当社グループとしては、成果報酬型コストマネジメント・コンサルティングの立て直しに加え、固定報酬型コンサルティングサービス拡充による事業の成長により、成長軌道に回帰するよう事業運営を行ってまいります。

また、当社グループが出資している投資事業有限責任組合（ドルフィン1号及びインフレクションII号SP）の運用の結果、投資事業組合運用益を1,531百万円計上しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,794百万円（前年同期比31.8%増）、営業利益270百万円（前年同期は98百万円の営業損失）、経常利益は1,662百万円（前年同期比65.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益481百万円（前年同期比46.7%減）となりました。なお、当社グループはコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ1,249百万円増加し、13,227百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ539百万円増加し、6,712百万円となりました。これは主に、立替金が92百万円、前払費用が57百万円、未収還付法人税等が28百万円減少したものの、現金及び預金が751百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ709百万円増加し、6,515百万円となりました。これは主に、投資有価証券が751百万円増加したことによるものであります。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ42百万円減少し、1,868百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ29百万円増加し、949百万円となりました。これは主に、未払費用が112百万円減少したものの、未払法人税等が178百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ72百万円減少し、918百万円となりました。これは主に、長期借入金69百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1,292百万円増加し、11,359百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により481百万円、非支配株主持分が798百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前連結会計年度末より751百万円増加し、6,156百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果として得られた資金は、96百万円となりました。これは主に、投資事業組合運用益1,534百万円があった一方で、税金等調整前四半期純利益1,662百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果として得られた資金は、776百万円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出886百万円があった一方で、投資有価証券の売却による収入1,364百万円、投資事業組合からの分配による収入298百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果として使用した資金は、121百万円となりました。これは主に、非支配株主からの払込みによる収入938百万円があった一方で、非支配株主への分配金の支払額が1,052百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月期の業績予想につきましては、2023年12月15日に公表いたしました「2024年10月期の連結業績予想」に記載した業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,404,432	6,156,085
売掛金及び契約資産	457,156	434,112
その他	311,305	122,366
流動資産合計	6,172,895	6,712,564
固定資産		
有形固定資産	50,308	42,873
無形固定資産		
のれん	276,790	261,413
ソフトウェア	19,661	17,325
その他	26	26
無形固定資産合計	296,478	278,765
投資その他の資産		
投資有価証券	5,224,645	5,976,167
その他	233,728	217,328
投資その他の資産合計	5,458,373	6,193,495
固定資産合計	5,805,160	6,515,134
資産合計	11,978,055	13,227,698
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	85,270	64,063
1年内償還予定の社債	80,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	67,700	169,400
未払金	125,886	87,254
未払費用	298,177	185,365
未払消費税等	95,858	69,769
未払法人税等	79,239	257,751
賞与引当金	54,847	35,503
その他	33,101	40,568
流動負債合計	920,081	949,676
固定負債		
長期借入金	956,300	886,600
退職給付に係る負債	14,273	13,993
資産除去債務	15,038	15,058
繰延税金負債	5,669	3,273
固定負債合計	991,280	918,925
負債合計	1,911,362	1,868,601
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	4,031,851	4,031,851
利益剰余金	2,707,481	3,188,889
自己株式	△762,824	△762,824
株主資本合計	5,986,507	6,467,916
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,720	6,189
その他の包括利益累計額合計	10,720	6,189
新株予約権	50,108	67,450
非支配株主持分	4,019,356	4,817,540
純資産合計	10,066,692	11,359,096
負債純資産合計	11,978,055	13,227,698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
売上高	1,361,413	1,794,369
売上原価	920,459	977,293
売上総利益	440,953	817,076
販売費及び一般管理費	539,493	546,196
営業利益又は営業損失(△)	△98,539	270,880
営業外収益		
受取利息	221	26
投資事業組合運用益	4,975,363	1,534,951
雑収入	1,293	3,060
営業外収益合計	4,976,878	1,538,038
営業外費用		
支払利息	1,796	1,995
社債利息	80	40
投資事業組合管理費	129,859	143,673
雑損失	470	254
営業外費用合計	132,207	145,963
経常利益	4,746,132	1,662,955
税金等調整前四半期純利益	4,746,132	1,662,955
法人税等	56,085	269,472
四半期純利益	4,690,046	1,393,482
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,787,616	912,074
親会社株主に帰属する四半期純利益	902,429	481,408

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益	4,690,046	1,393,482
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,720	△4,531
その他の包括利益合計	7,720	△4,531
四半期包括利益	4,697,766	1,388,951
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	910,150	476,876
非支配株主に係る四半期包括利益	3,787,616	912,074

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,746,132	1,662,955
減価償却費	14,021	18,884
のれん償却額	15,377	15,377
株式報酬費用	27,090	17,342
賞与引当金の増減額 (△は減少)	83,611	△19,343
受取利息	△221	△26
支払利息	1,876	2,035
投資事業組合運用損益 (△は益)	△4,975,363	△1,534,951
助成金収入	△273	△138
売上債権の増減額 (△は増加)	101,616	23,044
棚卸資産の増減額 (△は増加)	450	942
前払費用の増減額 (△は増加)	△15,839	57,244
買掛金の増減額 (△は減少)	42,706	△21,206
未払金の増減額 (△は減少)	△118,240	△38,632
未払費用の増減額 (△は減少)	△36,152	△112,861
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△15,661	△26,088
前受金の増減額 (△は減少)	△2,164	11,482
預り金の増減額 (△は減少)	19,151	△3,957
その他	△73,391	115,582
小計	△185,273	167,683
利息の受取額	221	26
助成金の受取額	273	138
利息の支払額	△1,876	△1,985
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	13,678	△69,125
営業活動によるキャッシュ・フロー	△172,976	96,737
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,472	△433
無形固定資産の取得による支出	△115	△2,242
投資有価証券の取得による支出	△597,210	△886,200
投資事業組合からの分配による収入	37,840	298,180
投資有価証券の売却による収入	5,365,005	1,364,538
その他	△1,350	2,962
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,802,698	776,805
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	264,000	42,000
長期借入金の返済による支出	△22,600	△10,000
社債の償還による支出	△40,000	△40,000
非支配株主からの払込みによる収入	278,136	938,959
非支配株主への分配金の支払額	△4,162,871	△1,052,850
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,683,334	△121,890
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	946,386	751,652
現金及び現金同等物の期首残高	4,729,774	5,404,432
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,676,160	6,156,085

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、一部の連結子会社を除き、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。